



## I 第50週の発生動向 (2019/12/9~12/15)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内で**警報**が発令されました。むつ保健所管内では**警報**が、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内では**注意報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
2. 水痘については、東地方+青森市保健所管内では**注意報**が継続しています。
3. 手足口病については、弘前保健所管内、五所川原保健所管内では**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
5. 突発性発しんについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。

## II 第50週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	307	23.62	166	11.07	273	18.20	136	19.43	328	36.44	359	59.83	1569	24.14	147
小児科	RSウイルス感染症	5	0.63	1	0.11	18	1.80	10	2.00	3	0.50	2	0.50	39	0.93	10
	咽頭結膜熱	4	0.50	2	0.22	4	0.40	3	0.60					13	0.31	-2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.38	19	2.11	16	1.60	28	5.60	15	2.50	2	0.50	91	2.17	26
	感染性胃腸炎	61	7.63	12	1.33	49	4.90	33	6.60	32	5.33	9	2.25	196	4.67	22
	水痘	12	1.50	7	0.78	2	0.20			1	0.17			22	0.52	9
	手足口病	9	1.13	29	3.22	5	0.50	47	9.40	16	2.67			106	2.52	0
	伝染性紅斑	6	0.75			7	0.70			3	0.50	4	1.00	20	0.48	1
	突発性発しん	8	1.00	7	0.78	6	0.60	1	0.20	2	0.33	2	0.50	26	0.62	18
	ヘルパンギーナ											2	0.50	2	0.05	-3
	流行性耳下腺炎			2	0.22							2	0.50	4	0.10	1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					4	2.00							4	0.36	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											9	9.00	9	1.50	3
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### 流行性角結膜炎 (五類定点把握対象疾患)

流行性角結膜炎は、「はやり目」とも呼ばれ、数種類のアデノウイルスによる眼の感染症です。

アデノウイルスの感染力は非常に強く、両眼とも感染する場合があります。約1~2週間の潜伏期の後、結膜の充血、涙、目やに、まぶたの腫れなどが強くあらわれます。

全国における過去10年間の年別定点当たり累積報告数は増加傾向にあります。本県では全国と比較し、少ない報告数で推移しています(図)。

このウイルスは、眼を触った手や眼を拭いたタオルなどを介して感染することがほとんどです。**感染を予防するには、よく手を洗うことやタオルなどの共用を避けることが重要です。**感染を広げないために、感染者は、ティッシュペーパーなどの使い捨てのもので眼を拭き、お風呂は最後に入るようにしましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

流行性角結膜炎とは (国立感染症研究所 HP)

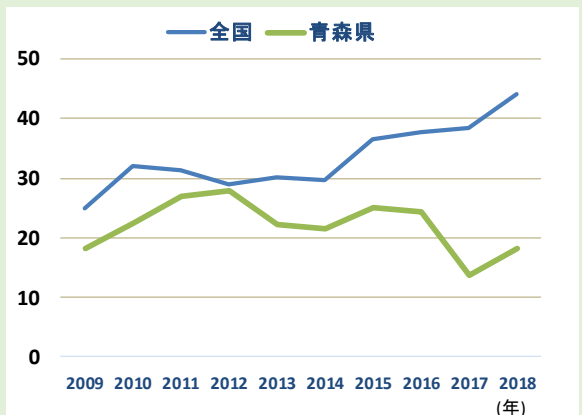


図: 青森県と全国における定点当たり累積報告数(2009年~2018年)



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前2人（2019年計：206人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2019年計：40人）
- ・水痘（入院例）（五類全数把握対象疾患）：むつ1人（2019年計：2人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2019年第43週～2019年第50週）

- ・第50週の患者報告数は1569人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1527人【A型：1525人、B型：2人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	43	44	45	46	47	48	49	50
東地方+青森市	1		7	35	171	315	306	307
弘前	2	9	6	7	46	122	178	166
三戸地方+八戸市	16	90	137	129	263	294	368	273
五所川原			2		1	22	94	136
上十三	1	4	9	20	31	95	180	328
むつ	1				13	158	296	359
合計	21	103	161	191	525	1006	1422	1569

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	43	44	45	46	47	48	49	50
東地方+青森市	1		7	35	171	309	305	304
弘前	2	7	6	7	46	122	178	164
三戸地方+八戸市	16	90	128	119	250	283	351	260
五所川原			2		1	22	93	135
上十三	1	4	9	18	30	94	175	310
むつ	1				13	156	289	352
合計	21	101	152	179	511	986	1391	1525

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	43	44	45	46	47	48	49	50
東地方+青森市								
弘前		2						2
三戸地方+八戸市							1	
五所川原								
上十三							3	
むつ								
合計	0	2	0	0	0	0	4	2

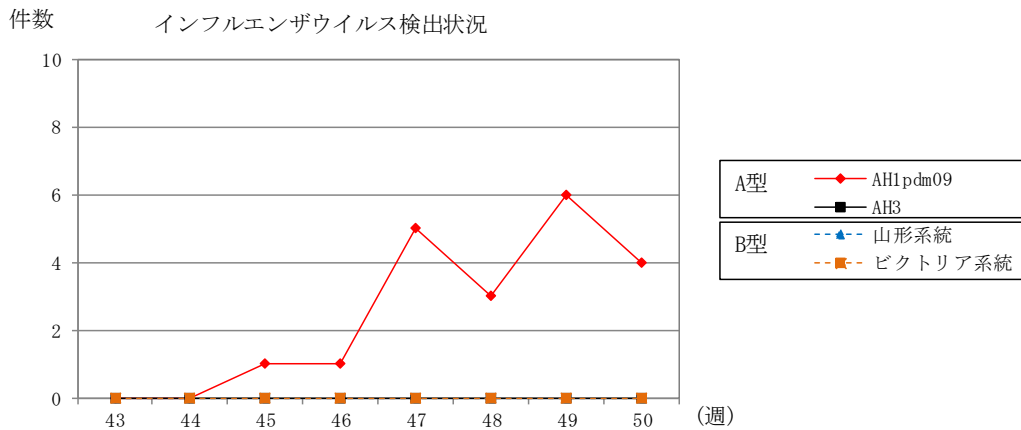
年齢区分別（人）

年齢区分	43	44	45	46	47	48	49	50
～5ヶ月					3	2	4	7
～11ヶ月		1		4	3	9	20	27
1歳		3	5	10	25	31	36	51
2歳	2	1	2	5	6	27	29	41
3歳		7	9	8	15	40	65	68
4歳	2	5	11	17	29	51	74	80
5歳		8	11	18	43	59	105	83
6歳		8	12	15	38	70	99	123
7歳		16	10	20	59	86	100	108
8歳	5	13	17	11	71	76	112	95
9歳	7	5	15	13	41	98	94	66
10～14歳	2	23	32	29	112	241	337	318
15～19歳			3	6	9	35	35	55
20～29歳		2	6	6	7	17	32	36
30～39歳		2	9	10	18	50	75	101
40～49歳	2	4	13	6	20	62	86	135
50～59歳		1	2	5	7	22	49	67
60～69歳		2	2	1	8	17	42	54
70～79歳	1	1		2	7	6	20	31
80歳以上		1	2	5	4	7	8	23

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2019								直近5週間 合計	2019/2020 シーズン 合計
		43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週		
提出検体数		0	0	1	1	5	3	8	4	21	24
A型	AH1pdm09			1	1	5	3	6	4	19	21
	AH3									0	0
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		0	0	1	1	5	3	6	4	19	21

注) 2019/2020シーズンは2019年第36週（9/2～9/8）～2020年第35週（8/24～8/30）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第47週～第50週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
47		腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳1人			
48			百日咳4人			劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人
49	侵襲性肺炎球菌感 染症1人	侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人	百日咳1人		侵襲性肺炎球菌感 染症1人	
50	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人					水痘(入院例)1人

・第49週に八戸市保健所管内で百日咳1人、上十三保健所管内で侵襲性肺炎球菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第47週～第50週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
47	1		1		2	
48	1	1		1		
49	1	1	1		1	
50	1	2				

**Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2019年第1週～第49週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	19909	5	118	3651	35	18	457	416	22	13

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	2	2	3	100	46	266	446	312	8

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	Bウイルス病	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	1	2	3	55	17	2	2223	30	795	312

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性髄膜炎菌感染症
累積報告数	2138	75	829	19	178	864	1137	46	508	45

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトкокクス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	3033	455	4	6214	147	116	73	16099	2281	740

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	24

**青森県**（2019年第1週～第50週までの累計）

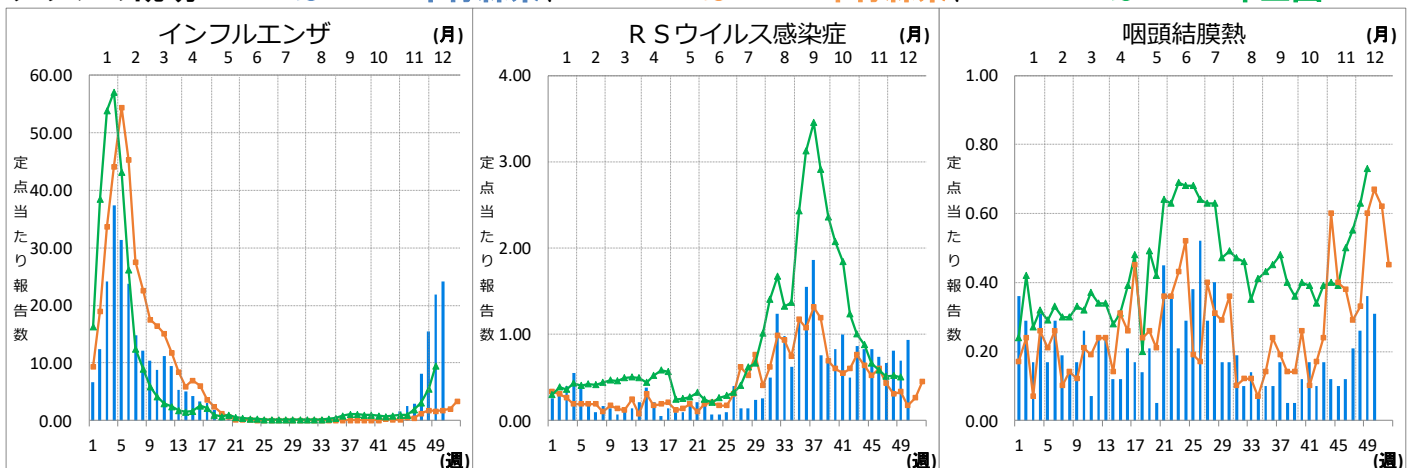
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	コクシジオイデス症	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	206	1	22	1	1	1	8	11	7	1

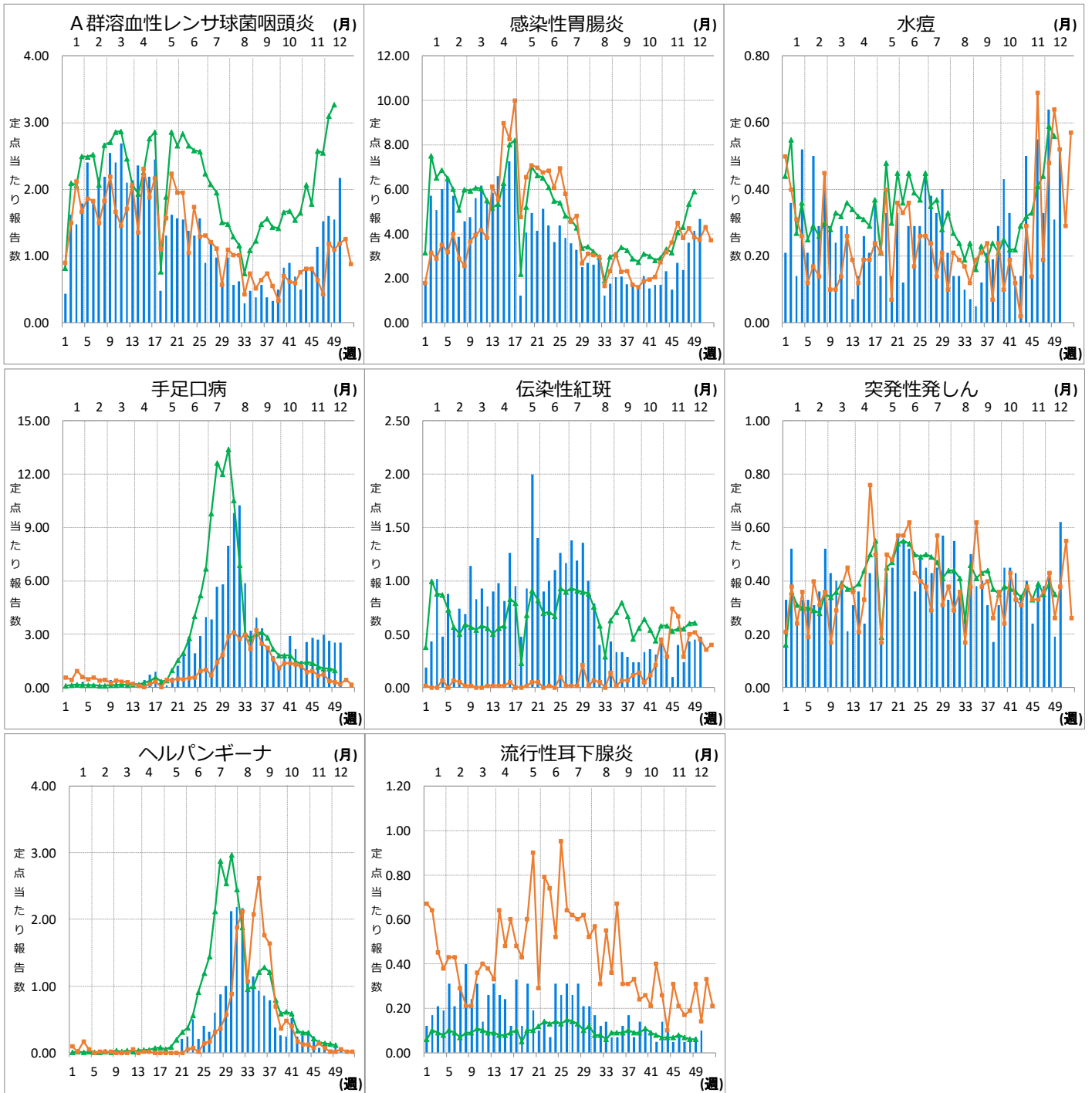
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	40	2	2	2	10	3	3	16	2	29

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん
累積報告数	2	5	54	1

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第50週、ただし全国は前週）**

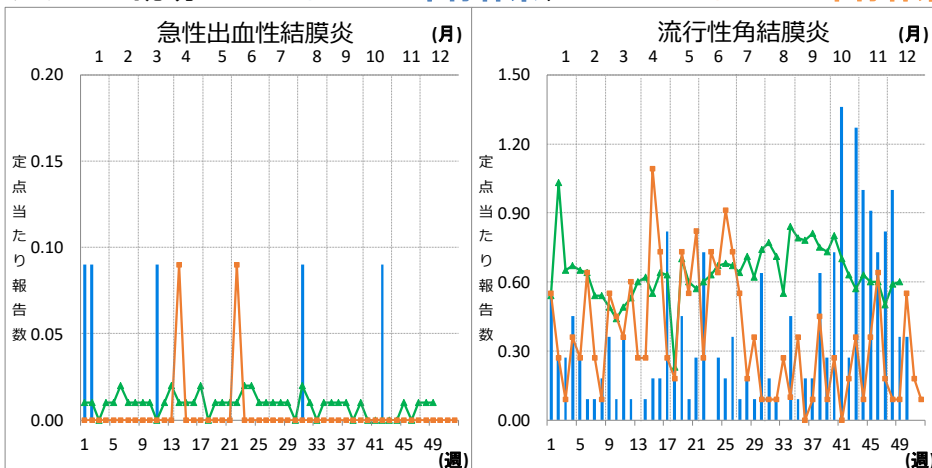
**グラフの説明** —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国





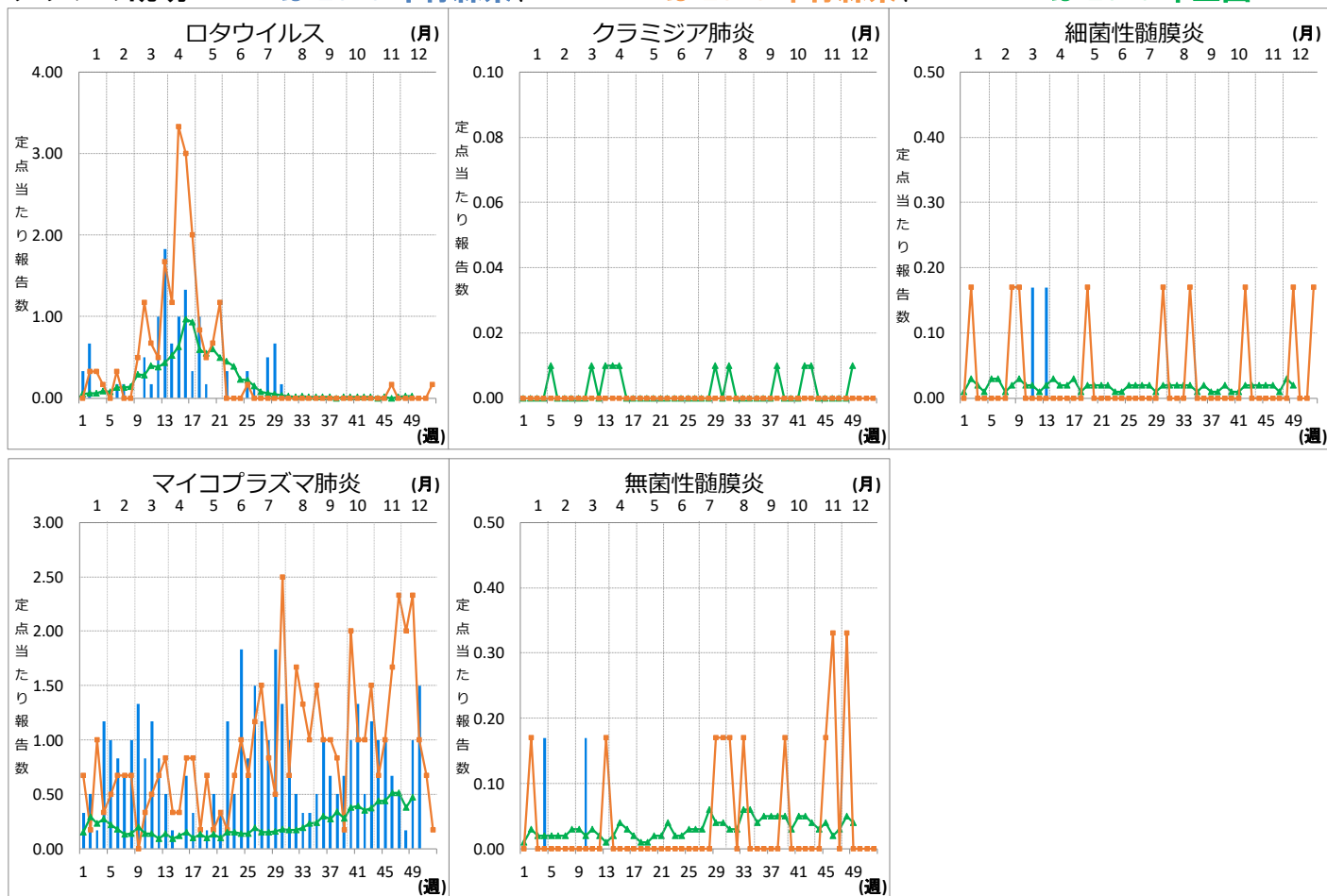
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第50週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



**XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第50週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



**XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第50週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	48週	49週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	13	0	0	0	0	155
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	1	0	0	0	1	0	14
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	8	0	0	0	25	0	233
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	1	1	0	0	1	0	20
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	8	13	0	0	25	0	454